

## 議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

## 1. 補正予算概要

令和7年度当初予算における財源について、市税収入見込み額が増加することやより有利な地方債の活用が可能となったことにより、その組替を行い財源の状況についてお示しすることや、本館耐震化に伴う関連工事の手法の見直し、その他一般会計補正予算(第1号)編成後の情勢の変化等に対応するため、所要の経費について補正を行うもの。

## 2. 補正予算内容

- ・歳入歳出予算それぞれ88,429千円の増  
(補正後の予算総額 歳入歳出それぞれ37,495,917千円)
- ・債務負担行為の追加(1件)
- ・地方債の追加及び変更(追加1件、変更2件)

## 3. 補正予算の財源

・市税	221,827千円
・国庫支出金	▲19,081千円
・寄附金	2,000千円
・繰入金	▲239,617千円
・市債	123,300千円

## 議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

## 1. 事業名称

旧交野みらい小学校受変電設備別館移設事業

## 2. 事業概要

別館の受変電設備については地下に設置していることから浸水リスクが懸案事項であったが、今般、旧交野みらい小学校で使用していた受変電設備を転用することが可能であることや緊急防災・減災事業債活用できることが判明したことから、同設備や緊急防災・減災事業債を活用することにより費用を抑えつつ、交野市公共施設20ヵ年設計・改修・修繕計画で令和13年度に実施予定の別館電気設備の老朽化対策等を前倒して実施するため、予算の増額措置等を行うもの。

本工事の施工により、市役所本館耐震化工事に向けての本館から別館への執務室移転に伴い、不足する電力容量増設等の設備工事についても充足することから、併せて当初予算に計上した関係予算を減額する。

## 3. 工事等内容

- |                                     |          |
|-------------------------------------|----------|
| ・旧交野みらい小学校受変電設備別館移設工事<br>【内訳】次項のとおり | 33,000千円 |
| ・同工事監理委託                            | 3,000千円  |
| ・同工事施工に伴う停電時S E対応費用                 | 1,700千円  |

## 議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

## 4. 工事内訳 (概算)

単位：千円

項目	費用
再利用する受変電設備改造に係る費用※1	1,200
再利用する受変電設備の移設費用※2	1,300
電線の新設、撤去処分費等	14,000
建築工事(下水配管切り回し等)	8,000
共通仮設費等	8,500
合計	33,000

※受変電設備を再利用した場合の効果見込額 3,500千円

(受変電設備新規購入費用 6,000千円 - 受変電設備再利用に係る費用 2,500千円 = 3,500千円)  
(※1+※2)

※再利用する受変電設備は、令和3年に交野みらい小学校仮設校舎建設時に設置したもの。  
法定耐用年数15年、実耐用年数は20年程度。

議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

5. 補正予算 【歳出関係】 (予算書15ページ) 31,700千円

項目	金額
電源設備改修(旧みらい小設備移設)工事	33,000千円
移設改修工事監理業務委託料	3,000千円
停電作業時SE対応委託料	1,700千円
電源設備増設工事(当初予算分・一般管理費)	▲6,000千円

【歳入関係】 (予算書8、14ページ) 31,500千円

項目	金額
補正予算電源設備移設改修対象分 (緊急防災・減災事業債)	36,000千円
当初予算電源設備増設対象分 (一般事業債)	▲4,500千円

現在地下にある電源設備を浸水対策のため移設することで、緊急防災・減災事業債が活用可能であり、当初予算で予定していた別館電気容量の増設に加え、後年度に予定していた設備更新について、一般財源の負担を大きく増やさず両立して実施する

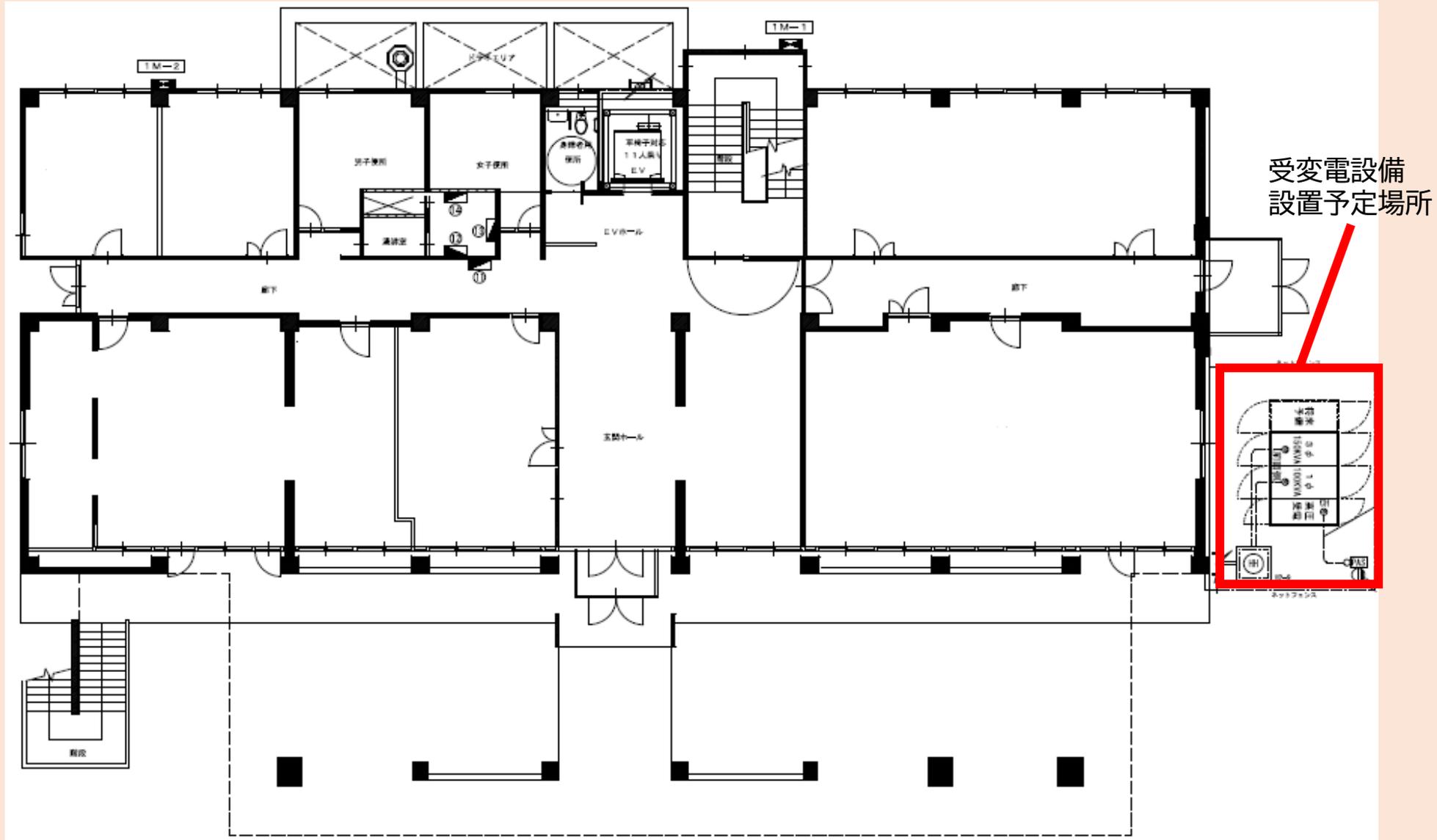
緊急防災・減災事業債の活用により、地方交付税措置 25,200千円を見込む

6. 工事スケジュール

	令和7年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
設計	着手		納品									
改修工事						着手			完了			

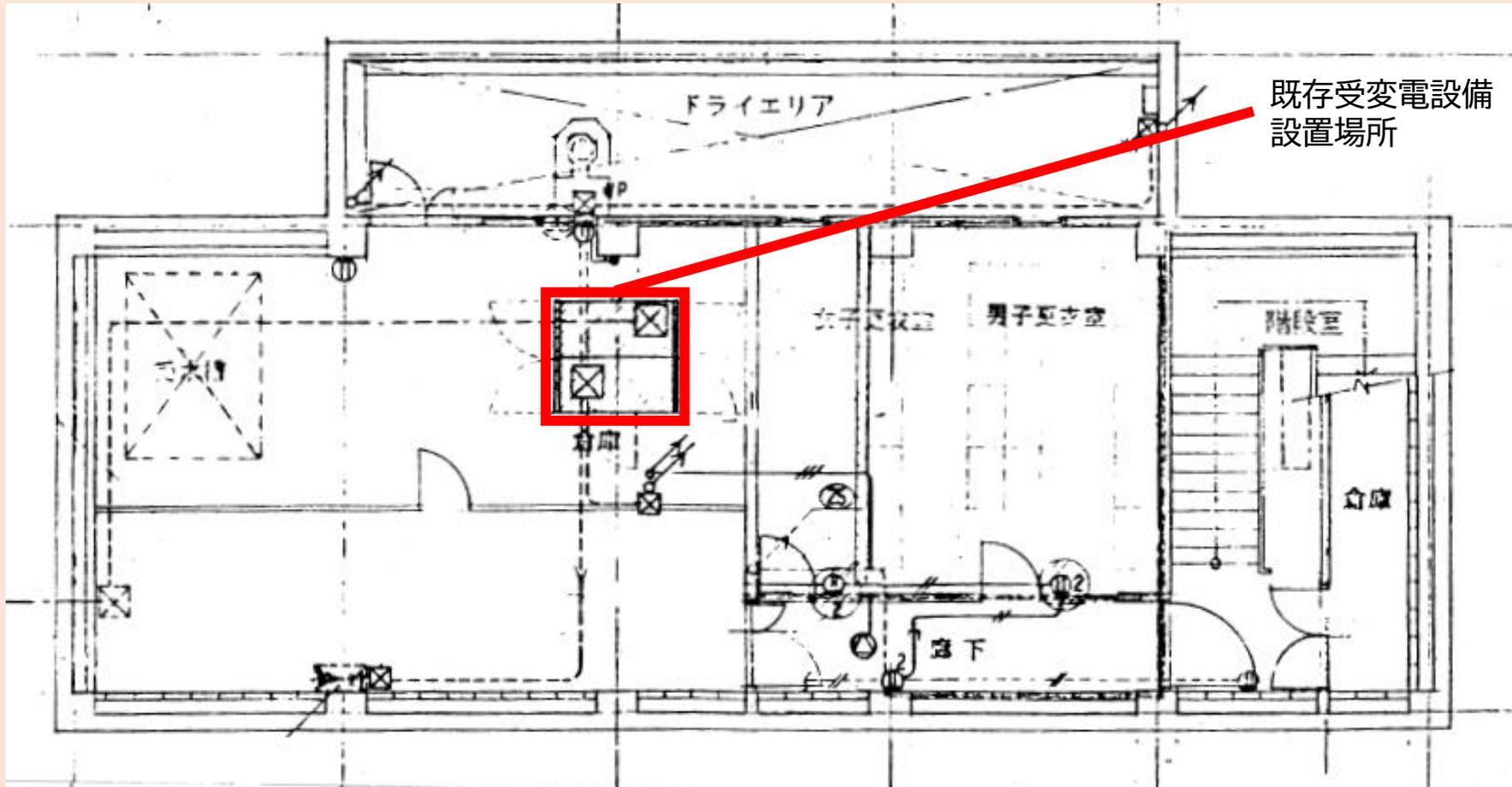
議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

7. 受変電設備設置予定場所 (別館1階平面図)



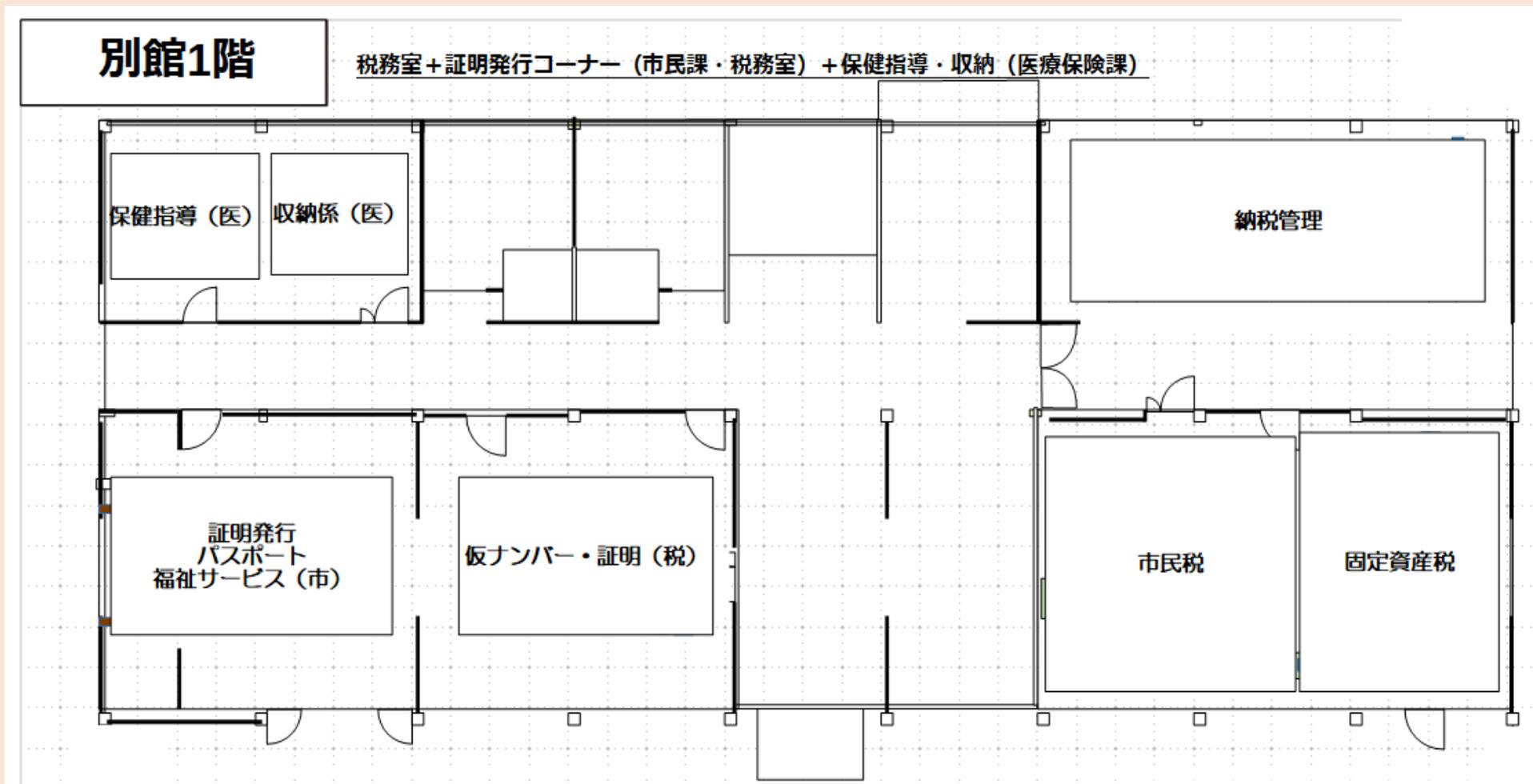
議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

8. 既存受変電設備設置場所 (別館地下1階平面図)



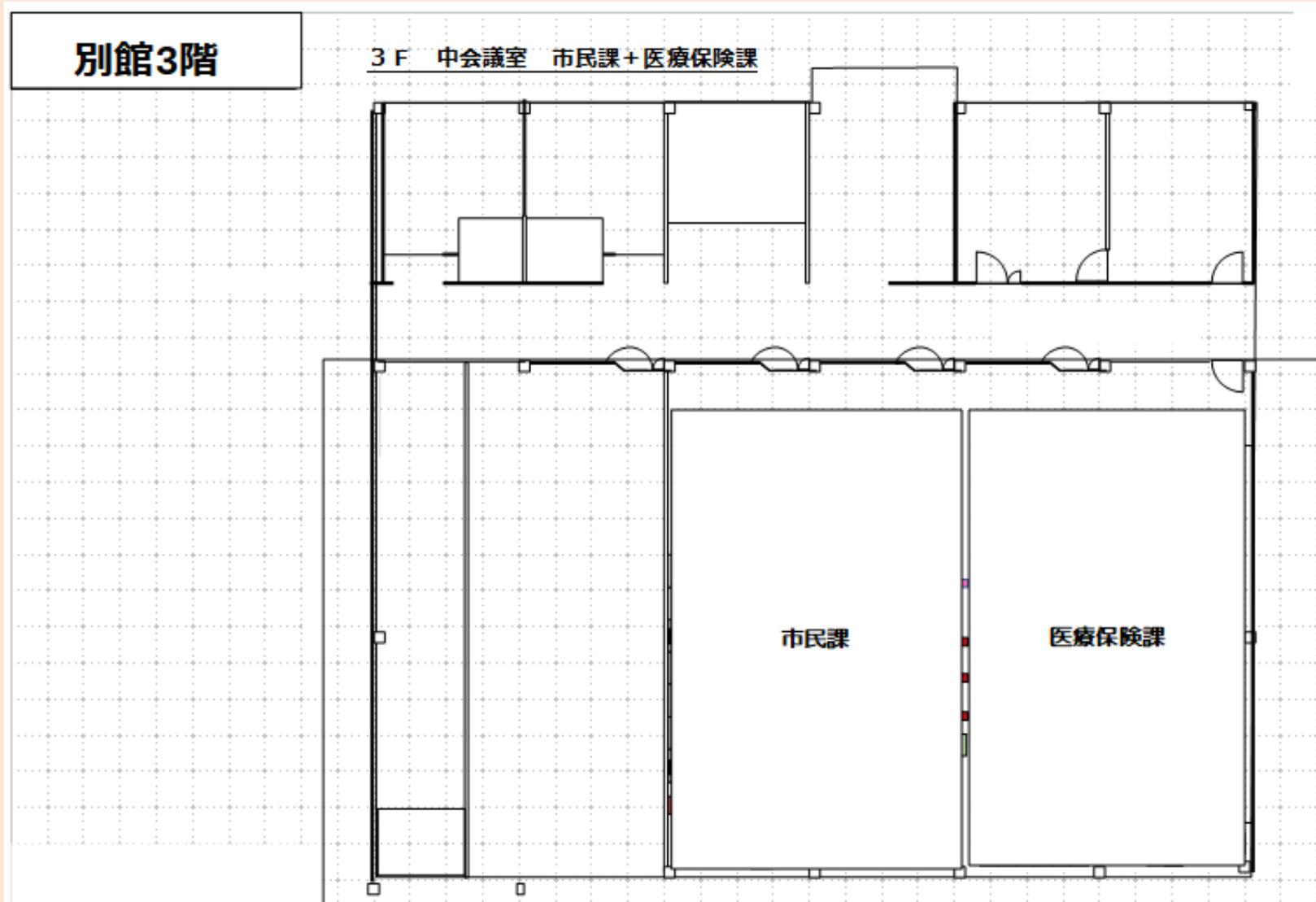
議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

9-1. 市民部移転後レイアウト (予定)



議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

9-2. 市民部移転後レイアウト (予定)



## 議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

### 1. 事業名称

基幹系システム関連事務印刷等業務委託

### 2. 事業概要

令和8年2月からスタートとなる基幹業務システムの標準仕様における帳票要件が示されたことに伴い、新たに令和9年度までの市民部税務室及び市民課業務で取り扱う帳票等の印刷・加工・封入・封緘業務を委託する必要があることによる債務負担行為を含む補正予算を計上するもの。

※8年度以降の債務負担行為については、固定資産税納税通知に同封する空家関係のチラシ（都市まちづくり課分）の印刷・封入封緘業務を含む。

### 3. 歳出関係（予算書15ページ）

**2,382千円**

内訳	予算額
税務室分	2,121千円
市民課分	261千円

### 4. 債務負担関係（予算書6,17ページ）

**59,871千円**

事項	期間	予算額
基幹系システム関連事務印刷等業務委託に係る債務負担	令和8年度	36,871千円
	令和9年度	23,000千円

## 議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

## 1. 事業名称

令和7年度制度改正に伴う障がい者福祉システム改修  
(障害者自立支援給付審査支払等システム改修事業)

## 2. 事業概要

令和7年6月制度改正に係る障がい者福祉システム改修の実施に伴う所要経費について、補正を行うもの。

- ・報酬請求システムのサービスコード修正に伴う改修

## 3. 歳出関係 (予算書15ページ)

**4, 274千円**

内訳	予算額
障がい者福祉システム改修委託料	4, 274千円

## 4. 歳入関係 (予算書13ページ)

**2, 136千円**

内訳	予算額
障害者総合支援事業費補助金 (障害者自立支援給付審査支払等システム事業)	2, 136千円

※国庫補助額:対象経費の1/2

議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

1. 事業名称

特別会計繰出金（標準化に伴う帳票印刷等業務関係）

2. 事業概要

各特別会計において、基幹業務システムの標準化に伴う帳票印刷等の事務的経費を増額補正することに伴い、一般会計が負担すべき金額を増額補正するもの。

3. 歳出関係（予算書15，16ページ）

**2,509千円**

内訳	予算額
国民健康保険特別会計繰出金	627千円
介護保険特別会計繰出金	1,430千円
後期高齢者医療特別会計繰出金	452千円

議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

1. 事業名称

生活保護基準改定等に係るシステム改修

2. 事業概要

令和7年10月の生活保護費基準改定等に係るシステム改修の実施に伴う所要経費について補正を行うもの。

3. 歳出関係 (予算書16ページ)

**5, 159千円**

内訳	予算額
システム改修委託料	5, 159千円

4. 歳入関係 (予算書13ページ)

**2, 579千円**

内訳	予算額
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	2, 579千円

※国庫補助額:対象経費の1/2

議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

1. 事業名称

水道事業への出資金（管路耐震化事業上積み事業費分）

2. 事業概要

令和7年度からの地方財政措置として、水道事業の管路耐震化事業に係る繰出基準の改正がなされ、管路の更新等をより進められるよう、地方負担に対する財政措置が拡充された。

本市においても、国の補助金を活用して積極的な管路耐震化事業を進めるにあたり、改正された算出方法による「上積事業費」が発生し、繰出基準に基づく一般会計出資の対象となることから、財政措置を最大限活用し、出資を行うための補正予算を計上するもの。

3. 歳出予算（予算書16ページ）

40,651千円

内訳	予算額
水道事業出資金	40,651千円

※令和7年度水道管路耐震化事業費456,100千円のうち、上積事業費が222,124千円と算出され、対象の国庫支出金59,512千円を除く162,602千円が、水道事業への出資対象事業費となる。  
繰出基準に基づき、その1/4が一般会計出資額。  
162,602千円×1/4=40,651千円

4. 歳入予算（予算書7,14ページ）

40,600千円

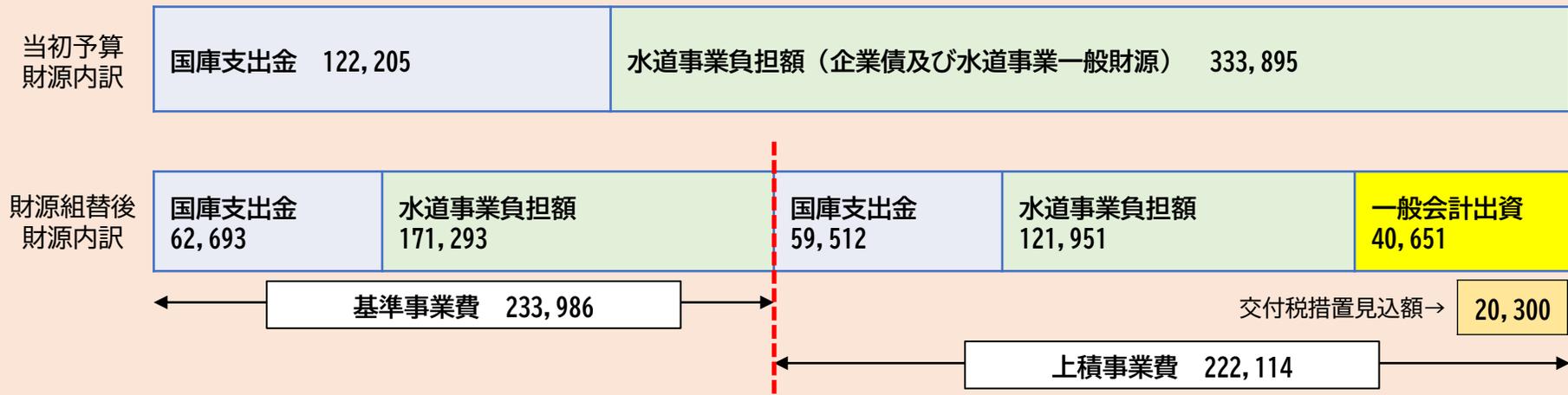
内訳	予算額
水道事業出資債	40,600千円

※管路耐震化事業に対する一般会計出資債について  
交付税措置率50%の財政措置が講じられる。

議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

5. 財源の詳細

令和7年度水道事業会計 管路耐震化事業予算額 456,100千円



※上積事業費・・・過去3年間の耐震化事業費の平均又は有収水量を基礎とした標準的な事業費を基に「基準事業費」が算出され、その基準事業費を上回る当年度の事業費が「上積事業費」として算出される。その上積事業費の1/4を限度として、繰出基準に基づく一般会計出資の対象とされる。

・水道事業の負担額 333,895千円 → 293,244千円 (40,651千円の負担軽減)

(基準事業費分 171,293千円 + 上積事業費分 121,951千円)

・市全体での実質的な最終負担額 333,895千円 → 313,595千円 (20,300千円の負担軽減)

(基準事業費分 171,293千円 + 上積事業費分 121,951千円 + 一般会計出資額 40,651千円 - 交付税措置見込額 20,300千円)

## 議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

## 1. 事業名称

防災行政無線直流電源装置ファンの購入

## 2. 事業概要

防災行政無線の駆動に必要な直流電源装置のファンが2台のうち1台が令和6年度末に故障し、現在、1台のみで駆動している状態となっている。

現在動いているファンが故障した場合に防災行政無線が使用できなくなり、災害時に市民への伝達ができなくなることから早急な対応が必要であり、装置の耐用年数等を勘案し、2台とも入替購入を行うもの。

## 3. 歳出関係（予算書16ページ）

**1,754千円**

内訳	予算額
備品購入費	1,754千円

## 議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算（第2号）について

## 令和7年度税収見込の補正（予算書13ページ）

令和7年度当初課税事務が概ね終了し、賦課調定ベースに基づく税収見込額が、当初予算時の税収見込額と比較して増加するため、実態に合わせた額へ歳入予算の補正を行う

令和7年度 当初予算及び歳入見込額

(単位：千円)

区 分	当初予算額(令和7年度)	歳入見込額	増減額	増減率(%)
個人市民税	4,597,638	4,727,363	129,725	102.8%
固定資産税・ 都市計画税	5,146,828	5,238,930	92,102	101.8%
計	9,744,466	9,966,293	221,827	102.3%

※各税目について滞納繰越分は除く

※歳入見込額は、調定見込額に徴収率98%を乗じて得た額とする（当初予算時と同様）

※増減率(%)は小数点第2位を四捨五入とする

※「増減額」の欄が、歳入補正予算の対象額

### 主な増加理由

○個人市民税：賃上げに伴う給与所得の増加による税収増

○固定資産税：償却資産については、歳入見込額が下回るものの、地価の上昇に伴う負担調整措置の影響

・都市計画税 や家屋の新增築が増加したことによる税収増

議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

1. 事業名称

総合体育施設メインアリーナ特定天井・空調設備等改修事業の財源確保

2. 事業概要

本事業の予算417,600千円(工事監理含む)について、当初予算時には財源として国庫補助金及びそれに伴う地方債の充当を見込んでいたが、関係機関との協議のうえ、災害対策の拠点となる施設の特定天井改修事業として、対象工事費に緊急防災・減災事業債が活用できる見込みとなったことから、関係する予算について補正を行うもの。

3. 歳入関係  
(予算書8、13、14ページ)

内訳	予算額
社会資本整備総合交付金	▲32,906千円
総合体育施設改修事業債	51,200千円
一般財源	▲18,294千円

4. 財源組替の詳細

当初予算 財源内訳	地方債 346,100(公共事業債59,200、長寿命化債286,900)	国庫支出金 32,906 <b>A</b>	一般財源 38,594	市の実質的な最終負担額 (417,600千円-A-B) → 266,994千円
	117,700 <b>B</b>	← 交付税措置見込額		
財源組替後 財源内訳	地方債 397,300(緊急防災・減災事業債215,400、長寿命化債181,900)	一般財源 20,300		市の実質的な最終負担額 (417,600千円-B) → 200,400千円
	交付税措置見込額 217,200 <b>B</b>			

財源の組替により負担が66,000千円程度軽減される見込み

議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

1. 事業名称

新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）の計上

2. 事業概要

おりひめバス運行にあたり、当初予算においては一般財源による予算措置を行ったが、一部の事業費について、内閣府が実施する「新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）」の対象として交付決定を受けたため、予算化するもの。

3. 歳入関係（予算書13ページ）

**9,110千円**

内 訳	予算額
総務管理費 補助金	9,110千円

4. 歳出の財源組替（予算書16ページ）

当該歳入予算の計上により、該当事業の財源について、一般財源から国庫支出金へ財源の組替を行う

項目	財源見込額
国庫支出金	9,110千円
一般財源	▲9,110千円

議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

1. 事業名称

一般寄附の受入（枚方信用金庫創立75周年記念事業）

2. 事業概要

枚方信用金庫が創立75周年を迎え、記念事業の一環（地域貢献）として、本市に対して寄附の申出があったことから、受入を行うもの。

（保健福祉総合センタートイレ設備改修に活用予定）

3. 歳入関係（予算書13ページ）

**2,000千円**

内 訳	予算額
一般寄附金	2,000千円

## 議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

## 1. 事業名称

財産区財産の処分に伴う繰入金

## 2. 事業概要

大阪府が実施する砂防事業に伴い、大字私部財産区及び大字倉治財産区所有地を売却処分したことから、当該財産区の住民の福祉を増進するとともに、市との一体性をそこなわないように、処分代金の一部を市に繰り入れるもの

## 3. 歳入関係（予算書14ページ） 4,255千円

（款）繰入金（項）財産区繰入金（目）財産区繰入金（節）財産区繰入金（細節）財産区繰入金

【内訳】 大字私部財産区処分地 大字私部3191番1の一部 4,684.81㎡  
処分価格16,865,316円の2割相当額 3,373,063円

大字倉治財産区処分地 大字倉治2935番1の一部 1,226.20㎡  
処分価格4,414,320円の2割相当額 882,864円

議案第57号 令和7年度交野市一般会計補正予算(第2号)について

1. 事業名称

財政調整基金取り崩し額の減額

2. 事業概要

本補正予算において、市税収入が賦課状況ベースで増加が見込まれること、国庫支出金や地方債による財源組替を行うこと、その他歳入等の見込みにより、予算上での新たな一般財源の確保となる補正予算を計上することから、当初予算時に予算措置上の財源不足額として見込んだ財政調整基金取り崩し額繰入金について減額を行うもの。

3. 歳入関係（予算書14ページ）

**▲243,872千円**

内 訳	予算額
財政調整基金取り崩し額繰入金	▲243,872千円

補正後の基金繰入額（予算額） 2,215,923千円      うち財政調整基金 1,396,227千円

（参考）令和6年度当初予算 2,180,234千円      うち財政調整基金 1,464,000千円